⚠警告（けいこく）

保護者の方へ　必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠注意（ちゅうい）

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●尖った先端や薄い縁端部に触れながらの組み立てには充分ご注意ください。

組み立て中に使用されているマーク
Please check the following marks.

1			×2		
・シールの番号 Sticker number.	・切り取るところ Place to cut off.	・どちらかを選んで取り付ける Select one of the parts and attach it.	・部品を数値の倍数作ります Assemble multiple sections as indicated.	・両側に同じパーツを取り付ける Use identical part/ section for each side.	・反対側に取り付けるパーツ Part/section to be attached to the opposite side.

各部品はニッパーなどで、きれいに切り取りましょう。
Cleanly cut out.

PC部品は軟質素材のため、つぶさないようにしっかり取り付けましょう。
Do not crush the PC parts and attach carefully.

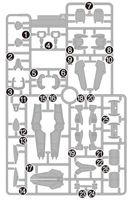
パーツリスト Parts list

❶ ❶→❷の順番で組み立ててください。 Assemble in the order of the numbers ❶→❷

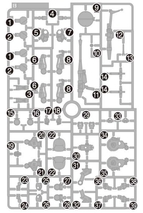
➢ パーツの向きや形状に注意してください。 Confirm the direction and shape of the parts.

（✕印は使用しないパーツです。）

Aパーツ（スチロール樹脂：PS）

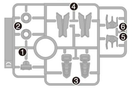


Bパーツ（スチロール樹脂：PS）



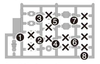
Cパーツ（スチロール樹脂：PS）

Dパーツ（スチロール樹脂：PS）



Eパーツ（スチロール樹脂：PS）

〈PC-002〉（ポリエチレン：PE）



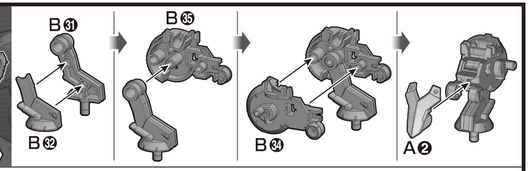
●ホイルシール……1

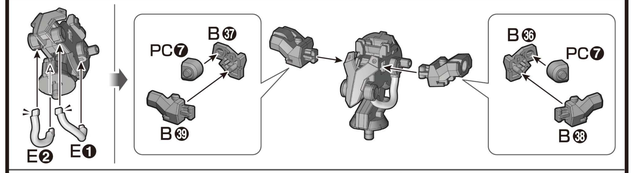
※部品の向きや左右など、イラストをよく見て組み立ててください。

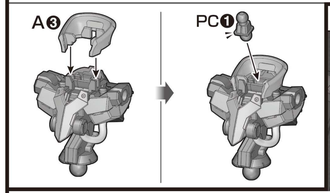
Refer to the illustrations and pay attention to parts orientation/direction during assembly.

1

〈ボディ BODY〉

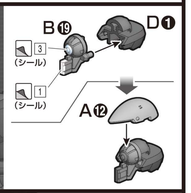


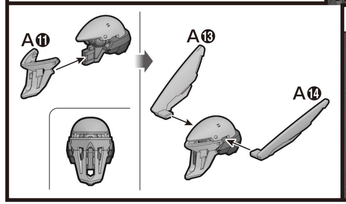




2

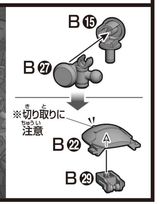
〈頭部 HEAD〉

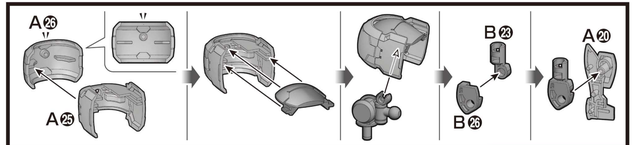




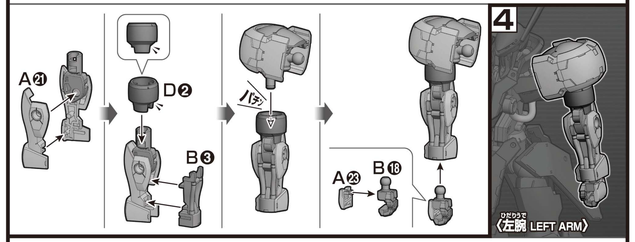
3

〈右腕 RIGHT ARM〉

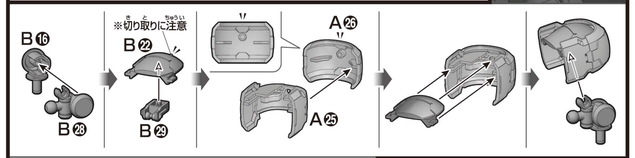


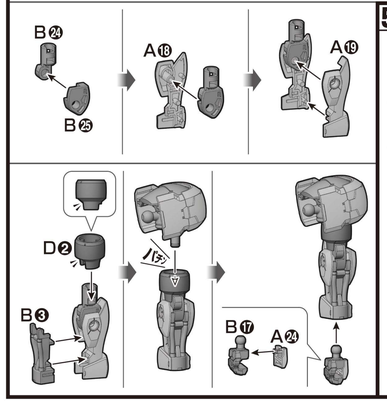


4

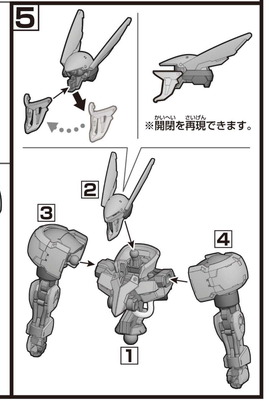


〈左腕 LEFT ARM〉



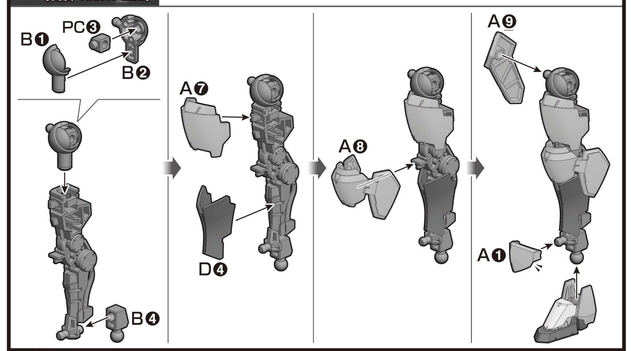


5

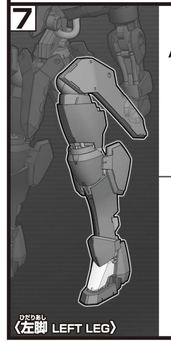


6

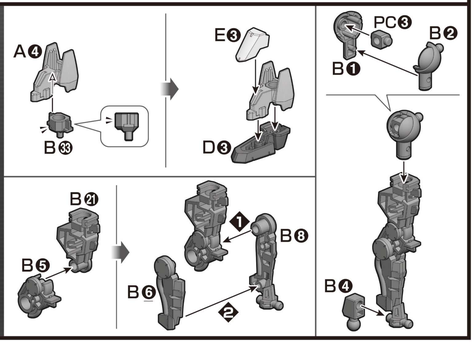
〈右脚 RIGHT LEG〉

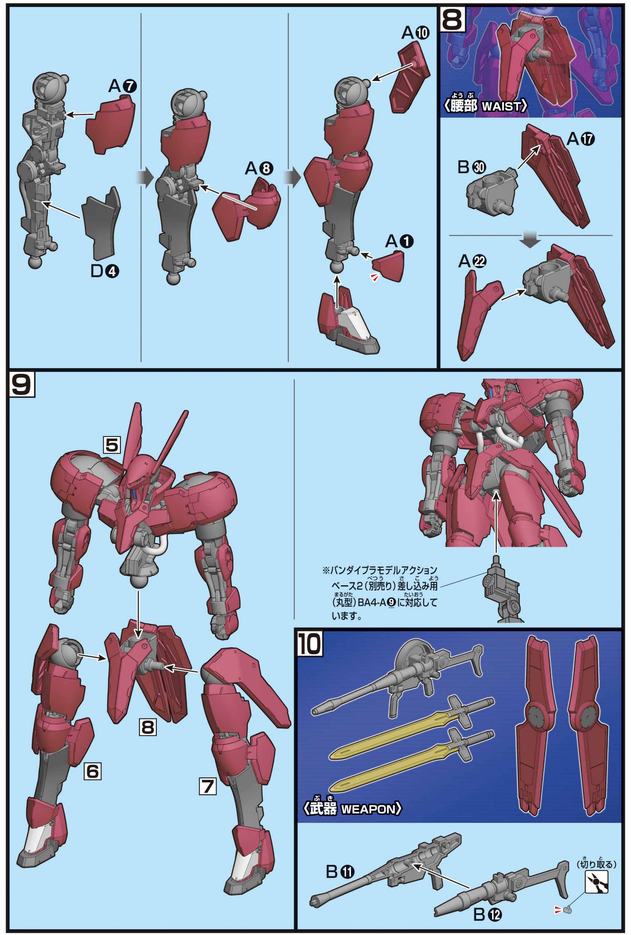


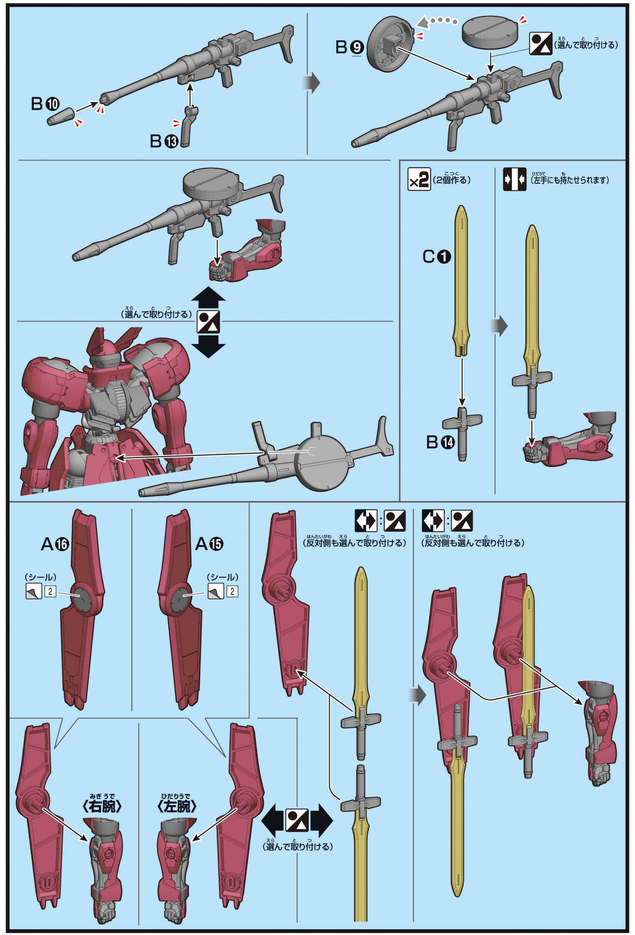
7



〈左脚 LEFT LEG〉







©創通・サンライズ

鉄血のオルフェンズ 機動戦士ガンダム

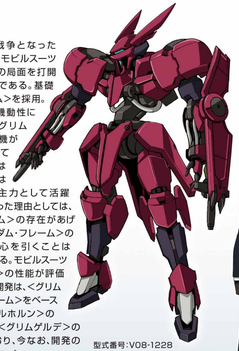
HG IRON-BLOODED ORPHANS

グリムゲルデ

1/144 Scale Model GRIMGERDE

グリムゲルデ

人類の文明を衰退させるほど長く激しい戦争となった三百年前の<厄祭戦>は、結果として数多くのモビルスーツを生み出した。<グリムゲルデ>もまた戦争の局面を打開するため、<厄祭戦>末期に開発された機体である。基礎となるフレームには<ヴァルキュリア・フレーム>を採用。当時のモビルスーツと比較して軽量で、高い機動性に重点を置いた設計思想で組まれている。<グリムゲルデ>以外にも、同フレームを用いた姉妹機が存在したことが、残されたデータから判明しているが、<ヴァルキュリア・フレーム>の機体は全般的に生産数が少なく、実戦記録に関しては殆ど残されていない。スペック上は戦場の主力として活躍するだけの数値を誇りながら、それに至らなかった理由としては、同時期に開発に成功した<ガンダム・フレーム>の存在があげられる。<ヴァルキュリア・フレーム>は<ガンダム・フレーム>の陰に隠れる形となり、その存在が人々の関心を引くことはなかった。だが、戦後になって状況は大きく変わる。モビルスーツ開発の現場では、<ヴァルキュリア・フレーム>の性能が評価され、以降の<ギャラルホルン>のモビルスーツ開発は、<グリムゲルデ>をはじめとする<ヴァルキュリア・フレーム>をベースとして行われるようになった。事実、<ギャラルホルン>の現行主力モビルスーツである<グレイズ>は、<グリムゲルデ>の基本構造を踏襲する形で設計が見直されており、今なお、開発の系譜が生き続けている唯一のモビルスーツとなった。



型式番号：VO8-1228
全高：18.5m
重量：29.2t（本体重量）

仮面の男

仮面をつけ、<モンターク商会>を名乗り、<鉄華団>とクーデリア・藍那・バーンスタインの前に現れたマクギリス・ファリドのもう1つの顔。<モンターク商会>は地球圏で商売をする老舗の会社として実在している。<鉄華団>と面会した際、三日月・オーガスとビスケット・グリフォンには、火星で出会った<ギャラルホルン>の士官であることに気づかれたが、特に気にした素振りは見せなかった。元<CGS>のトド・ミルコネンを自身の船に乗せ、裏の仕事に使っている。本心がどこにあるのかは不明。

GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト▶www.bandai-hobby.net/
Any fees accrued by your access method and connection to the website are your own responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担になります。

BANDAI 2016 MADE IN JAPAN

●画像はイメージです。 ●データは劇中の設定です。

0202305

ヴァルキュリア・フレーム

<ヴァルキュリア・フレーム>の特徴は、軽量化に優れたシャープな構造にある。<厄祭戦>時代に開発された機体の中でも設計思想がシンプルで、エネルギーロスを最小限に抑えている。このコンセプトは今なお<グレイズ>に受け継がれている。

武装

1 ヴァルキュリアブレード
<グリムゲルデ>用に開発された剣型の近接武装。帯剣時は専用シールドに格納される機構。

2 ヴァルキュリアシールド
基本装甲の一部として、<グリムゲルデ>用に開発されたシールド。内部に格納した<ヴァルキュリアブレード>を格納状態から回転させ、外部に展開することが可能で、手に持たずにブレードを使用できる機構を持つ。

3 ヴァルキュリアライフル
<ヴァルキュリア・フレーム>の機体に合わせ、重量バランスを計算して設計されたライフル。ドラムマガジンを採用し、装填弾数を強化している。

■頭部センサー
<グリムゲルデ>の頭部には高感度センサーが組み込まれており、対象のデータ解析時にはカメラを展開することもある。

活動環境

機体は軽量のため、宇宙空間では高い機動性と小回りの利く挙動を保持。地上においても重力の影響を最小限に抑え、軽快な足さばきを実現する。反面、重たい一撃を見舞うためには重心コントロールが重要で、操縦を誤ったエネルギー伝達の低い近接攻撃は、易々と敵モビルスーツの装甲に弾かれることもある。

COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

本体等レッド部
ワインレッド（100%）

ヴァルキュリアライフル グレー部
グレー（70%）
＋ブルーグレー（30%）

本体等パープル部
パープル（40%）
＋ブルーグレー（30%）
＋ミディアムブルー（30%）

ヴァルキュリアブレード イエロー部
ホワイト（60%）
＋サンディイエロー（20%）
＋イエロー（10%）
＋オレンジイエロー（10%）

本体等ホワイト部
ホワイト（100%）
＋ネイビーブルー（少量）

センサー オレンジ部
オレンジイエロー（100%）

関節等グレー部
グレー（60%）
＋ココアブラウン（30%）
＋グリーン（10%）
＋ブラック（少量）

センサー ブルー部
スカイブルー（70%）
＋エメラルドグリーン（30%）
＋ホワイト（少量）

●画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。画像の完成品は塗装してあります。 ●一部の画像はバンダイプラモデルアクションベース2（別売り）を使用しています。
●この商品には、「HG IBO グリムゲルデ」が1体の入っています。それ以外の商品は全て別売りです。 ●ここに掲載している情報は2016年2月現在のものです。